

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 16 日作成)

小委員会名	構造設計・解析の最適化理論応用小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (応用力学運営委員会)	主 査 名：高田 豊文 就任年月：2013 年 4 月 委員長名：緑川光正 主 査 名：元結正次郎
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・最適化理論を用いた構造設計・解析手法および実務設計への応用事例について調査し、構造最適化手法の実務設計への応用可能性・方向性を示す。 ・最新の最適化技術に関する情報交換と、実務設計への応用事例の資料収集。 初年度：構造最適化に関する研究および応用可能性の調査。 2 年度：最適化技術に関する研究動向調査とコロキウムの開催。 3 年度：最適化技術の実務設計への応用事例の調査とコロキウムの開催。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：高田豊文 (滋賀県立大学) 幹事：澤田樹一郎 (鹿児島大学) 委員：大崎純 (広島大学), 大森博司 (名古屋大学), 小野聡子 (有明工業高等専門学校), 加藤準治 (東北大学), 國光修五 (ユニオンシステム), 清水斉 (広島工業大学), 堤和敏 (芝浦工業大学), 平田裕一 (三井住友建設株式会社), 藤井大地 (近畿大学), 本間俊雄 (鹿児島大学), 松尾智恵 (川口衛構造設計事務所), 山川誠 (東京電機大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s24/

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	1. コロキウム「構造形態の解析と創生 2013」 (構造委員会] 構造形態の解析と創生小委員会、[情報システム技術委員会] アルゴリズムック・デザイン小委員会と共同開催) 『同名資料』 参加者数 85 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 他小委員会と合同で「コロキウム構造形態の解析と創生 2013」を開催した。 2. 「コロキウム構造形態の解析と創生 2014」の計画について議論した。 3. 各委員の保有する研究成果の、実構造物への応用可能性について議論した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員の日程調整が不調で、十分に委員会を開催することができなかった。 2. 遠方からの出席者に対して、交通費が十分に支払われなかった。